

ムーミンの国、フィンランドからやってきたとびっきりかわいい姉妹の物語



ハイフラワーとキルトシューズ

Hayflower & Quiltshoe



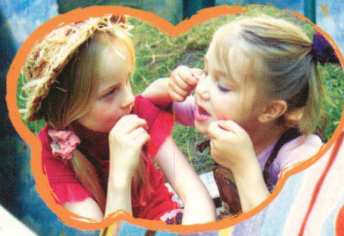
★CAST★ カトリーナ・タヴィ ティルダ・キアレント アンティ・ヴィルマヴィルタ ミンナ・スローネン メルヤ・ラリヴァーラ バイヴィ・アコンベルト ロベルト・エンケル ヘイキ・サンカリ
 ☆STAFF☆ 【監督/脚本/編集】カイサ・ラスティモ 【製作/脚本】マルコ・ラウハラ 【撮影】ツオモ・ヴィルタネン 【セットデザイン】カティ・イルマランタ 【衣装】ティナ・カウカネン 【音楽】ヘクター
 【原作】『妻わら帽子のヘイナとフェルト靴のトッスーなぞのいたざら知人』シニッカ・ノボラ / ティーナ・ノボラ 【翻訳社】青い鳥文庫刊
 【製作会社】Kinotaurus OY 【翻訳監修】SHIHO 【配給】アンスールピクチャーズ / イフ・エンターテインメント 【宣伝】アンカー・プロモーション
 【後援】フィンランド大使館 / フィンランド政府観光局 【協賛】CAPS INC. 2002年/フィンランド/72分/35mm/ビスタサイズ/ドルビーデジタル 国産

© Kinotaurus OY. 2002. All Rights Reserved

www.hayflower.com



ポップでヘンテコリン！
 だけどほんわか心が温まるストーリー！！



INTRODUCTION

シニッカ・ノボラとティーナ・ノボラの姉妹による童話、「Heinahattu ja Vilittossu」をベースにした本作品は、2002年10月にフィンランドで公開するや、本国における歴代興行記録をぬり替えると共に、ハリウッド映画をしのぐ空前の大ヒットとなりました。国内のみならず、海外の国際映画祭にも多数招待され、ストックホルム国際児童映画祭グランプリ、シカゴ国際児童映画祭優秀賞他、さまざまな賞にも輝いた、北欧生まれのどきどきかわいい映画がいよいよこの秋日本に上陸します。キュートな姉妹と風変わりな大人たちが繰り広げる温かく優しいストーリーは、私たちの心を和ませます。色とりどりの花が咲く美しい森、みずみずしい透明な空気、そして、無数にちりばめられたポップでカラフルなインテリアや雑貨など、北欧らしい魅力もたっぷりと注ぎ込まれ、いとおしさに包まれた作品です。

また、若い女性のファッションリーダーとして注目を浴びるモデルのSHIHOが、翻訳監修を手掛けました。彼女らしい優しい表現の数々が、本作の魅力をより引き出し、日本語字幕版としても素晴らしい作品に仕上がっています。

STORY

姉のハイフラワーは若干7歳にして、家事から妹の世話まで、家族をまとめるこの家のしっかり者。パパはボテの研究のこしか頭になく、ママは家事が全く出来ない。そして妹のキルトシュエは、お姉ちゃんに頼りっきりでワガママ三昧。そんなハイフラワーも、来週から待ちに待った小学生になる。しかし、このまま自分が小学校に通い始めたら、この家族がどうなるか彼女は心配に、「私たちが普通の家族にしてください！」といっしょうけんめい神様に祈るハイフラワーだが、家族はいっこうに変化をみせない。

そしてとうとう、いたいでいい子の彼女にも限界の時が…。突然、ハイフラワーは誰とも口をきかず、自分勝手な態度に出る。その急変ぶりに、ママもキルトシュエも戸惑いを隠しきれない。果たしてこの家族は、いったいどうなるのか、ハイフラワーは無事に小学生になれるのか…？

翻訳監修 SHIHOさんコメント

今まで「ムーミンの国」というイメージが強かったフィンランドに、まさか、こんなにポップでカラフルでカワイイ映画があったなんて！！妖精みたいにビュアできれいな女の子たち、あふれてきちゃいそうなキュートなグッズの数々、そしてなんともやさしく微笑ましいストーリー、それらすべてがポップな雰囲気の中でかわいくミックスされていて、新しい北欧雑貨を手にしたみたいな感覚の映画です。

そして、なんと私がこの映画の翻訳をお手伝いしました。2人の女の子の気持ちになって言葉を選びました。映像と言葉、どちらも楽しんで観てくださいね。



ハイフラワーとキルトシュエ



★CAST★ カトリーナ・タヴィ Katrina Tavi / ティルダ・キアント Tilda Kiantto / アンティ・ヴィルマヴィルタ Antti Virmavirta / ミンナ・スローネン Minna Suuronen / メルジャ・ラリヴァアラ Merja Larivaara / バイヴィ・アコンペルト Pavi Akonpeltto / ロベルト・エンケル Robert Enckell / ハイキ・サンカリ Heikki Sankari
 ☆STAFF☆ 監督/脚本/編集 カイサ・ラスティモ Kaisa Rastimo (製作/脚本) マルコ・ラウハラ Marko Rauhala (撮影) ツオモ・ヴィルタネン Tuomo Virtanen [セットデザイン] カティ・イルマラタ Kati Ilmaranta
 衣装 ティーナ・カウカネン Tiina Kaukaneen (音楽) ヘクター Hector
 (原作) 妻むらね子のペイナとフェルト靴のトッスーなぞのいたずら犯人 シニッカ・ノボラ Sinikka Nopola / ティーナ・ノボラ Tiina Nopola [講談社 青い鳥文庫刊]
 (製作会社) Kinolaurus OY (翻訳監修) SHIHO (配給) アンスル・ピクチャーズ / イフ・エンターテインメント (宣伝) アンカー・プロモーション
 (後援) フィンランド大使館 / フィンランド政府観光局 [協賛] CAPS INC. 2002年/フィンランド/72分/35mm/ビスサイズ/ドルビー・デジタル 関東
 © Kinolaurus OY. 2002. All Rights Reserved

www.hayflower.com

10月15日(土)ロードショー

特別鑑賞券絶賛発売中！ ¥1,500 (税込) (当日一般 ¥1,800 (税込) のところ)

♡劇場窓口にてお買い上げの方に“ハイフラワーとキルトシュエ”オリジナルメモ帳プレゼント！(限定数)

☆公開初日:クナイブ バスソルト「ハイフラワーの香り」プレゼント！！(なくなり次第終了となりますのでご了承ください) 特別協賛:ウエラジャパン

★★★★★★ 同時上映短編作品「もぐらの宝物」★★★★★★

池袋駅西口・東武隣接・メトロポリタンプラザ 8F

シネ・リーブル池袋

03(3590)2126 + www.cinelibre.jp

10/15 ~28日 10:15 12:00 13:45 15:30 17:15 19:00

29日以降は劇場にお問い合わせ下さい